

桜の聖母学院中学校・高等学校 平成29年度 シラバス

履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
高3年	普通科（一貫特進・国公立特進）選択者	公民	倫理演習	3	選択

<b>教科書</b>	清水書院「新倫理」
<b>その他の教材</b>	資料集「最新図説・倫理」（浜島書店） 用語問題集「一問一答倫理」（山川出版）

<b>目標</b>	○必修の「倫理」でカバーできない項目を、この演習ですべて履修する。センター試験で倫理をとる生徒への指導を前提に、必要ない生徒にもすべて学習してもらう。 ○もし講義内容が早めに終われば、プレゼンテーションやディベートといった演習授業ならではの応用的な内容を取り入れる。
<b>学習のねらい</b>	授業の進め方としては、自作のまとめプリントの重要語句を空欄にしたものを進度にあわせて配布し、空欄を補充しながら解説していくスタイルをとる。
<b>定期考査</b>	試験時間割に組み込んで実施せず、単元が終了する毎に用語問題集の問題を用いた確認テストを行い、それを定期考査の代わりとする。そのためこの科目を選択している生徒は、定期考査ではその時間は自習となる。
<b>評価の観点および評価の方法</b>	確認テストがおおよそ8割、提出物プレゼンテーションの評価などがおおよそ2割。
<b>履修上の注意</b>	

桜の聖母学院中学校・高等学校 平成29年度 年間指導計画

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学期	4 月	青年期の課題と自己形成など ① 人間の定義 ② 青年期の特質 ③ 適応と防衛機制 ④ パーソナリティの形成 ⑤ 現代大衆社会における人間の特質	確認テスト1
	5 月	環境倫理 生命倫理 古代中国の思想 ① 儒家の思想 ② 道家の思想	確認テスト2
	6 月	③ 儒家思想の発展 日本の古代＝近代の思想 ① 日本の風土と日本人の考え方 ② 儒教の日本化 ③ 国学 ④ 民衆の思想	確認テスト3
	7 月	⑤ 蘭学・洋学 ⑥ 幕末の思想	確認テスト4
夏季 休業		これまで学習した中からひとつテーマを決め、独自の調べ学習でプレゼンテーションの準備	
2 学期	9 月	近代日本の思想 ① 啓蒙思想と民権論 ② キリスト教の受容 ③ 国家主義と社会主義 ④ その他の近代思想 ⑤ 近代日本の哲学	確認テスト5
	10 月	必修授業で触れられない近代ヨーロッパの思想 (功利主義、プラグマティズム、社会主義、構造主義、フランクフルト学派、ヒューマニズム、etc.)	確認テスト7
	11 月	プレゼンテーション、センター問題演習など	確認テスト8
	12 月	プレゼンテーション、センター問題演習など	
冬季 休業			